

登山の実施結果について(令和7年4月17日～同年5月28日実施分)

【山岳部】

番号	学校名	行事名	実施山域	実施日	日数	参加生徒数	引率者	ルート及び通過時間	登山アドバイザー帯同			天候(上段) 積雪量(下段)	特に配慮した点の特記事項	ヒヤリハット事例			
									人数	資格	要件			具体的内容	背景要因	改善策	委員からの助言
1	宇都宮白楊高等学校	春山登山	古賀志山(宇都宮市)	令和7年5月10日	1日(日帰り)	7名	3名 金舗良昭 青山一也 佐久間利美	JR宇都宮駅(8:00)＝森林公園駐車場(9:00)→北登山口入口(9:15)→細野峠(10:00)→三角山(11:15)→中尾根分岐(12:30)→富士見峠(13:00)→森林公園駐車場(14:25)＝JR宇都宮駅(15:25)	1名	日本スポーツ協会公認山岳コーチ1	第1号	雨のちくもり Ocm	・生徒にとって久しぶりの登山であったため、ペース配分と体調をよく確認しながら取り組んだ。 ・転滑落注意の所は指導員との連携を図り通らせた。 朝2時間程度は小雨が降っていたので濡れないように上下のレインウェアとザックカバーを装着し登山に臨んだ。	・雨天後で地面もぬかるんでいたため、下山の際生徒2.3名が足を滑らせ尻もちをついた。	・下山の際滑りやすい足場だったのと早く降りたという気持ちから焦りがあったと考えられる。	・足場が良くない場所はずっくりみんなて声をかけながら歩くようにするなど、今後事前指導を改めて徹底する。	問題なし
2	真岡高等学校	合同登山山行	尺丈山(那珂川町)	令和7年4月26日	1日(日帰り)	10名	2名 小林巧 吉園耕史	大那地のお地藏さん(6:00)→登山道入り口(6:35)→496mピーク(8:35)→尺丈山ピーク(10:25)→大那地のお地藏さん(12:40)	1名	日本スポーツ協会公認山岳コーチ1	第1号	晴れ Ocm	・頭部保護のため、生徒は全員ヘルメットを着用することとした。 ・大田原高等学校との合同登山であることから、互いの意思疎通を図るため、事前のオンラインによる打ち合わせを行った。また、当日は名札を着用し、コミュニケーションがとれるようにした。	・斜面を降りている最中、しりもちをついた生徒がいた。	・斜面に枯葉が積もっていた。 ・下りの歩き方に不慣れであった。	・事前訓練の中で、登り・下りの特性に応じた歩き方を練習する。 ・地面の特性を把握し、歩き方に留意するよう、互いに声をかける。特に、先頭を歩く引率者は歩行の際に注意を要する箇所を生徒に伝達する。	問題なし
3	大田原高等学校	合同読図山行	尺丈山(那珂川町)	令和7年4月26日	1日(日帰り)	6名	2名 高梨和幸 小磯怜士	大那地のお地藏さん5:50集合、行動開始6:30→登山道入り口6:35→409ピーク7:45→496ピーク8:35→500ピーク9:10→尺丈山ピーク10:25(昼食)出発11:15→舗装道路終点11:50→大那地のお地藏さん12:40終了	1名	日本スポーツ協会公認山岳コーチ1	第1号	おおむね 晴れ Ocm	・山行にあたっては事前の合同準備に力を入れた。 4/21(月)に大高と真高でZoomで読図学習会を行った。両校とも十分に予習しており、地形の特徴をよくつかんでいた。また、4/22(火)にはZoomによる合同の保護者ミーティングを行い、集合方法や山行の留意点等について説明を行った。滑落事故のリスクを少しでも減らせるよう、両校ともヘルメットを着用して山行に望むことなどを確認した。 ・山行当日は、大人も含めて全員がお互いに名前がわかるように胸に簡易的な名標をつけ、大高生と真高生が交じった5班を編成した。それぞれの班の間には引率者(他に、アドバイザーや大高OB会・保護者(大高、真高)が入り、読図のサポート等を行った。事前の学習会の甲斐もあって生徒同士よくコミュニケーションを取りながら、積極的に読図に動んでいた。本来であれば杉林で見通しが利かない低山だが、伐採後のため遠くまで見渡せる景色と、暑くも寒くもない気温、良い天気で登山を堪能した。また、生徒はまた合同登山をやりたいたいというほど、いつもと違った角度での登山を満	・段差のあるところで滑り、尻もちをついた生徒がいた。	・藪漕ぎの中で、頭上、前方、足元、注意すべきところが多かった。	・(やっていたいが)大きな声で注意喚起の声掛けリレーを行う。	問題なし
4	大田原高等学校	春の幕営山行	ミツモチ、八海山神社(矢板市)	令和7年5月11日	1日(前日から幕営)	19名	2名 高梨和幸 小磯怜士	キャンプ場4:00、起床・朝食・テント撤収・ミーティング、登山行動開始6:30→車道出合7:00→ミツモチ9:10→見晴・青空分岐10:00→八海山神社10:25→見晴・青空(昼食)出発11:30→ミツモチ12:15→テント場14:05終了	1名	日本スポーツ協会公認山岳コーチ1	第1号	おおむね 晴れ Ocm	・1年生は今回の幕営ありの登山が初めての山行となった。1日目(5/10土)は雨の中レインウェアを来て県民の森内をオリエンテーリングし、10km以上を歩いたり、走ったりした。その後、同施設内にあるキャンプ場まで歩き、テント設置後、BBQ、ミーティングなどを行い、就寝した。翌日(5/11日)4時に起床し、様々な準備を行い6:30頃にミツモチに向かって出発した。1年生は初めての山行となるため度々止まっては読図を繰り返し、ミツモチ山城を出るまでは予定よりも40分近くの遅れが生じた。しかし、4月からの練習によって体力が相当ついており、登りのペースが早くほぼ予定時間で八海山神社へ到着した。下山に際しては、歩き方(下り方)や、下る途中で隊を止めて注意点を確認するなど、慎重に下山し、事故なく山行を終えた。 ・なお、初日のオリエンテーリングではレインウェアの内側にヤマビルが侵入し、ほぼ全員が咬みつかれた。就寝中やテント内に侵入されては困るので、OB会が急造シーブリーズを用意した。それが功を奏したのかどうか分からないが、その後ヤマビルの被害はなくなった。	・登りの途中、木の根に足を引っかけて手をついた(転んだ)生徒がいた。	・読図の直後、隊列を変えて歩こうとして前を見ていたため、足元の木の根に気づいていなかった。	・常に注意を払う。	問題なし

■中止となった登山計画

№	学校名	行事名	実施山域	実施日	日数	参加生徒数	引率者	ルート及び通過時間	登山アドバイザー帯同			中止理由
									人数	資格	要件	
1	栃木女子高等学校	令和7年度3年生引退登山	鳴虫山(日光市)	令和7年5月4日	1日(日帰り)	20名	4名 小林 武夫 池間 明徳 竹前 睦 増山 朗泰		1名	日本スポーツ協会公認山岳コーチ1	1号	顧問都合のため